

# 聴力診断紹介状

## 赤ちゃんの診断検診の予約 :

赤ちゃんの名前 : \_\_\_\_\_

予約日 \_\_\_\_\_ 時間: \_\_\_\_\_

場所 : \_\_\_\_\_

連絡先電話番号 : \_\_\_\_\_

予約を変更される場合は、お電話にてご連絡ください。

## なぜ赤ちゃんの聴力診断が必要なのでしょうか？

聴覚検査に合格しなかったか、または医療機関から聴覚検査を求められた場合があります。例えば、部屋の雑音、または赤ちゃんがじっとしていないなどの理由で聴覚検査が妨げられる場合があります。赤ちゃんの聴力を調べるには、できるだけ早く精密な聴覚検査を受けることが大切です。

## 難聴の赤ちゃんの数は？

ほとんどの赤ちゃんは正常な聴覚を持って生まれて来ます。しかし、重度の難聴は赤ちゃん1,000人のうち2~4人に見られます。難聴の赤ちゃんの約50%は、重大な病気や難聴の家族歴など、見られる徴候、または危険因子がありません。出生前、乳幼児期、小児期には、子供の聴力に影響を及ぼす可能性のある多くの疾患があります。小児期以降の難聴は、度重なる耳の感染症、髄膜炎、頭部外傷、その他の病状の結果である可能性があります。

救命薬も難聴の原因になります。赤ちゃんが聴力を失う場合、その原因是不明のままであります。疑問や不安があれば、赤ちゃんの担当医に相談しましょう。

## なぜ赤ちゃんを検査するのですか？

難聴はできるだけ早い時期に発見される方が良いです。子供の最初の数ヶ月は、コミュニケーション能力を発達させるのに非常に重要な時期です。難聴や失聴の赤ちゃんは、正常な言語能力の発達が難しかったり、学校での成績が良くなかったりすることがあります。赤ちゃんの難聴が早く発見されればされるほど、早期の治療が可能になります。

## 聴覚診断とは？

聴覚診断は、赤ちゃんの聴力をチェックするもう一つのステップです。診断には、赤ちゃんの聴力の全体像を把握するためのさまざまな検査が含まれます。診断は、聴覚を専門とする医療従事者であるオーディオロジストによって行われます。

## 聴覚診断はどのように行われますか？

赤ちゃんが休んでいる間か眠っている間に、特別な機器を使って、赤ちゃんの聴力を検査するために特別に作られたイヤホンから静かな音を流します。プロセスはすべて痛みがありません。音に対する赤ちゃんの反応は、イヤーピースを通して、または頭に貼る粘着パッドに取り付けられた小さなワイヤーを通して、電子的に記録されます。より多くの検査を行うため、聴覚診断は新生児聴覚検査よりも時間がかかります。診察に1時間以上かかることもありますし、再診が必要になることもあります。

## 聴覚診断の費用は誰が支払うのですか？

多くの健康保険は聴覚診断の費用を負担します。Medi-CalとCalifornia Children's Services (CCS)は、対象となる赤ちゃんの検査費用を負担します。この評価費用の支払いについて質問がある場合は、赤ちゃんの主治医または医療提供者に相談するか、1-877-388-5301に電話してください。

## 赤ちゃんの聴覚検査に備えるための準備

聴覚検査中のほとんどの時間、赤ちゃんは快適に眠っている必要があります。赤ちゃんが快適に休めるための準備として、以下のようなことをお勧めします：

- » 予約の前に赤ちゃんを昼寝させないようにしてください。
- » 検査直前に授乳すると、赤ちゃんが眠りやすくなります。
- » 毛布、予備のおむつ、着替え、粉ミルクの場合は予備の粉ミルクを持参してください。
- » お昼寝の時間など、赤ちゃんが眠りやすい時間帯に予約を入れるようにするとよいでしょう。

## 検査後の流れ

検査結果はあなたに通知され、報告書を受け取ります。また、赤ちゃんの医療機関にも報告書が送られます。難聴が発見された場合は、特別なプログラムや地域のリソースを紹介します。カリフォルニア州新生児聴覚プログラム聴覚コーディネーションセンターは、あなたと赤ちゃんが必要なサービスを受けられるように支援するために、あなたに連絡することがあります。

## 赤ちゃんの成長を見守る

診断の結果、難聴でないと診断された場合でも、赤ちゃんの成長に合わせて聴覚検査を受ける必要があります。新生児聴覚検査は、赤ちゃんの聴力、発語、言語の発達を見守るための最初のステップにすぎません。そのため、赤ちゃんの言語や発話の発達に常に注意を払うことが大切です。

## カリフォルニア州新生児聴覚検査プログラム

カリフォルニア州の新生児聴覚検査プログラム ( NHSP ) は、生後6ヶ月までに難聴の赤ちゃんを特定し、サービスにつなげることを目標としています。家族、医療提供者、病院と協力して、子どもたちが必要なサービスを受けられるための聴覚コーディネーションセンターがあります。

NHSPは、健康安全法第124119条に基づき、赤ちゃんの聴覚検査に関する情報を収集しています。聴覚コーディネーション・センターは、あなたとあなたの赤ちゃんが必要なサービスを受けられるよう、この情報を利用することができます。聴覚コーディネーション・センターからフォローアップ・サービスについてご連絡させていただく場合があります。サポートが必要な場合は、いつでも連絡してください。

新生児聴覚検査プログラムの詳細については、こちらをご覧ください、

- » フリーダイヤル 1-877-388-5301
- » または [www.dhcs.ca.gov/services/nhsp](http://www.dhcs.ca.gov/services/nhsp) をご覧ください。